

# NY マーケットレポート (2020 年 3 月 12 日)

2020年 3月12日(木)										
アジア主要株価	終値	前日比	年初来%	外国為替	終値	高値	安値			
日経平均	18,559.63	-856.43	-21.55%	USD/JPY	104.89	106.10	103.10			
ハンセン指数	24,309.07	-922.54	-13.77%	EUR/JPY	117.18	118.34	116.31			
上海総合	2,923.49	-45.03	-4.15%	GBP/JPY	131.94	134.30	131.34			
韓国総合	1,834.33	-73.94	-16.53%	AUD/JPY	65.70	67.96	65.66			
豪ASX200	5,304.63	-421.24	-20.64%	EUR/USD	1.1172	1.1333	1.1056			
シンガポールST	2,678.64	-105.08	-16.89%	BRL/JPY	21.628	22.081	20.465			
インドSENSEX	32,778.14	-2919.26	-20.55%	RUB/JPY	1.397	1.443	1.364			
			n	G.		71				
欧州主要株価	終値	前日比	年初来%	コモディティー	終値	前日比	年初来%			
英FT100	5,237.48	-639.04	-30.56%	NY GOLD	1590.30	-52.00	4.41%			
<b>仏</b> CAC40	4,044.26	-565.99	-32.35%	NY 原油	31.50	-1.48	-48.41%			
独DAX	9,161.13	-1277.55	-30.85%	CBOTコーン	365.75	-8.75	-5.67%			
スペインIBX35	6,390.90	-1045.50	-33.07%	CRB指数	141.942	-5.858	-23.60%			
イタリアFTSE MIB	14,894.44	-3034.20	-36.64%	ドル指数先物	97.468	+0.961	1.12%			
トルコ・イスタンブール100	93,639.50	-7326.77	-18.17%	VIX指数	75.47	+21.57	447.68%			
ロシアRTS	966.40	-119.78	-37.61%							
南ア全株指数	44,303.47	-4770.62	-22.39%	Crypto Currency		本 日	前日			
				CME Bitcoin(先物·期近)		5765	7875			
米国主要株価	終値	前日比	年初来%	Ripple (BSTP)		0.157	0.207			
米ダウ平均	21,200.62	-2352.60	-25.71%	Ethereum (BSTP)		129.65	193.33			
S&P500	2,480.64	-260.74	-23.22%	Bitcoin Cash		178.90	268.09			
NASDAQ	7,201.80	-750.25	-19.74%							
南北米主要株価	終値	前日比	年初来%	日本国債利回り		本日	前日			
カナダ・トロント総合	12,508.45	-1761.64	-26.69%	2年債		-0.221%	-0.221%			
メキシコ・ボルサ指数	36,636.70	-2041.85	-15.86%	5年債		-0.193%	-0.210%			
ブラジル・ボベスバ指数	72,582.53	-12588.60	-37.24%	10年	債	-0.057%	-0.066%			
	30年債		0.316%	0.302%						
3/13 経済指標スケジ	3/13 経済指標スケジュール									
	11:30【日本】1月第三次産業活動指数					-0.741%	-0.742%			
16:00 【トルコ】1月鉱工業生 16:00 【ドイツ】2月消費者物				英国 10:	年債	0.265%	0.296%			
16:45 【フランス】2月消費者	16:45 【フランス】2月消費者物価指数					-0.100%	-0.310%			
17:30 【スウェーデン】2月失   18:00 【ポーランド】2月消費				米国債利回り						
21:00 【メキシコ】1月鉱工業	生産			2年債		0.481%	0.520%			
21:00 【メキシコ】1月製造業 21:30 【米国】2月輸入物価	3年債		0.558%	0.637%						
22:00【ロシア】1月貿易収3	5年債		0.603%	0.703%						
22:00 【カナダ】2月中古住写 23:00 【米国】3月ミシガン大	7年債		0.749%	0.834%						
	10年	債	0.804%	0.870%						
	30年債		1.440%	1.392%						
				3/13 主要会議・講演・その他予定						

出所:SBILM



## NY 市場レポート (前日 21 時 00 分~午前 5 時 30 分まで)

## 主要な欧州経済指標の結果

欧州中銀 政策金利 0.00% (予想 0.00%・前回 0.00%)

#### **ECB**

- ・QEと流動性供給を拡大、金利は据え置き
- ・2020 年末まで資産購入を純額 1200 億ユーロ増加
- ・インフレ目標に近づくまで金利は現行以下にとどまる
- ・2020年 GDP 見通し+0.8%(前回+1.1%)に下方修正
- ・2021年 GDP 見通し+1.3% (前回+1.4%) に下方修正
- ・2022 年 GDP 見通し+1.4% (前回+1.4%) と変わらず

#### ラガルド ECB 総裁

- ・新型コロナの感染拡大、成長見通しに甚大なショック
- ・インフレ率、今後数カ月で大幅に低下する見通し
- ・潤沢な水準の金融緩和が必要
- ・原油価格の急落、物価に大幅な下振れリスク
- ・ECB の戦略検証、現時点で棚上げ
- ・ECBは、QEプログラムのあらゆる柔軟性活用へ
- ・ECB、あらゆる政策手段を必要に応じて調整する用意



#### 主要な米経済指標の結果

2月生産者物価指数(前月比) -0.6%(予想 -0.1%・前回 0.5%)

2月生産者物価指数(前年比) 1.3%(予想 1.8%・前回 2.1%)

2月の米生産者物価指数は、市場予想を下回り、前月比ベースで 2015 年 1 月以来 5 年 1 ヵ月ぶりの下落率となった。前年比も市場予想を下回った。財が-0.9%(前月+0.1%)、食品が-1.6%(+0.2%)、エネルギーが-3.6%(-0.7%)、サービスが-0.3%(+0.7%)だった。変動の激しい食品とエネルギーを除いたベースでは、前月比が-0.3%、前年比で+1.4%だった。



データを基に SBILM が作成

新規失業保険申請件数 21.1万件 (予想 21.8万件・前回 21.6万件⇒21.5万件)

失業保険継続受給者数 172.2万人 (予想 173.3万人・前回 172.9万人⇒173.3万人)

米新規失業保険申請件数は、前週比-0.4万件となり、市場予想より少なかった。申請件数の4週移動平均は、前週比+1250件の21.4万件。一方、失業保険継続受給者数は前週比-1.1万人、4週移動平均は前週比+5250人の172.7万人だった。





データを基に SBILM が作成



#### 米主要株価指数は大幅続落、ダウ平均は過去最大の下げ幅

米株式市場では、トランプ米大統領が新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐために欧州から米国への入国禁止措置を表明したことを受けて、経済に大きな影響が出るとの見方が広がったことから、投資家のリスク回避の動きが強まり、主要株価指数は序盤から大きく下落した。序盤からの急落で、3/9 に続いて「サーキット・ブレーカー」が発動され、取引が 15 分間停止された。その後、FRB による大規模の流動性供給を好感して下げ幅を縮小する場面もあったが、下げ幅の縮小は一時的だった。ダウ平均株価は、序盤から前日比 2000 ドルを上回る下落となったものの、その後一時下げ幅を 715 ドル安まで縮小した。しかし、終盤に再び下げ幅を拡大して 2398 ドル安まで下落し、安値圏のまま 2352 ドル安で終了した。また、ハイテク株中心のナスダックは 750 ポイント安で終了した。



データを基に SBILM が作成

セクター別変動率(ダウ平均)			個別の変動率(ダウ平均銘柄)			
	セクター	変動率		銘柄	変動率	
1	素材	-15.43%	1	ボーイング	-18.11%	
2	資本財	-11.26%	2	DOW	-15.43%	
3	テクノロジー	-10.52%	3	ウォルト・ディズニー	-12.98%	
4	消費者サービス	-10.42%	4	IBM	-12.85%	
5	消費財	-9.93%	5	アメリカンエキスプレス	-12.42%	

データを基に SBILM が作成



## ドル/円は一時 106 円台まで上昇も、終盤に 104 円台まで下落

NY 市場では、世界的な株価下落と欧州通貨や新興国通貨などの売りが強まっていることを背景に、ドル指数が一時ほぼ3年ぶり高水準に急伸し、ドルは対円で序盤から堅調な動きとなった。FRBの流動性供給の発表を受けて、大幅に下落していた米主要株価が下げ幅を縮小したことも加わり、ドル/円は序盤に付けた103.52から106.10まで上昇した。しかし、米主要株価指数が再び下げ幅を拡大し、ダウ平均株価が一時2398ドル安まで下落し、過去最大の下げ幅となるなど、米主要株価指数が軒並み大幅下落したことから、ドル円・クロス円は軟調な動きとなり、ドル/円は104円台まで下落して終了した。一方、ECBが政策金利を据え置いたことや、追加の緩和策、成長見通しの下方修正などを受けて、対ドルで大きく下落し、3/2以来の安値となった。また、ポンドも対ドルで昨年10/11以来の安値となった。



出所:総合分析チャート

提供:SBIリクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、 複写もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。 また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。

本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。